

平成22年10月26日

南海電気鉄道株式会社

アジア地区最大規模の旅行博覧会

「台北国際旅行博」に今年も出展します

■大阪を拠点とする関西観光の魅力をアピール

■出展は今年が2回目(関西私鉄で唯一の出展)

南海電鉄(社長: 亘 信二)では、台北世界貿易センターで11月5日(金)から8日(月)まで開催される第18回「台北国際旅行博」(主催: 台湾観光協会)にブースを出展します。同博覧会は、世界58カ国の政府観光局や交通事業者、旅行会社など約809団体が出展し、約21万人(平成21年度)が来場する、アジア地区最大規模の旅行博覧会です。当社がブース出展するのは昨年引き続き2回目で、関西の鉄道会社としては唯一の出展です。

同博覧会に出展することで、海外旅行に関心がある台湾の皆さまに、当社および「大阪・なんば」の魅力を紹介するとともに、鉄道アクセスの充実した関西エリアでの滞在型個人旅行を提案します。また、世界的にも類のないデザインを誇る「特急ラピート」の片道無料サービス券を配布し、来阪時のご利用を呼びかけます。

詳細は別紙のとおりです。



昨年出展時の会場風景

台北国際旅行博への出展について

1. 出展の目的

- ①若い世代を中心とする、海外旅行に関心のある台湾の方々に、「大阪・なんば」の魅力を紹介し、難波エリアにある当社商業施設などへお立ち寄りいただける頻度を高める。
- ②公共交通機関の充実した関西観光をアピールするとともに、「ようこそ大阪きっぷ」、「KANSAI THRU PASS」などのお得な乗車券のPRを行う。
- ③流行・嗜好についてのアンケート調査を実施することで、最新の旅行ニーズを分析し、旅客誘致につなげる。

2. 出展ブースの概要

- ①各種パンフレットの配布
 - ・関西全域の主要観光となんば地区のグルメ、ショッピングの割引特典を付与した情報誌「大阪観光指南」（中国語・繁体文字）
 - ・スルッと KANSAI の外国人向けフリー乗車券「KANSAI THRU PASS」ガイド
 - ・南海電鉄、大阪市交通局の外国人向け乗車券「ようこそ大阪きっぷ」ガイド ほか
- ②南海沿線の認知度、旅情報の収集方法、来日時時の不安などに関するアンケート調査
- ③関西の観光地と鉄道に関するクイズゲーム

3. 出展日

平成22年11月5日（金）～11月8日（月）

4. その他

- ①株式会社スルッと KANSAI と共同でブース出展します。
- ②同博覧会への出展に加え、台湾の現地旅行会社などを訪問し、関西への旅行を誘致します。当社作成の情報誌「大阪観光指南」を配布するとともに、「ようこそ大阪きっぷ」や南海グループの商品などを紹介します。

<参考1>

情報誌「大阪観光指南」について

1. 発行部数

約2万5千部

2. ページ数

20ページ（A4サイズ）

3. 表記言語

中国語（繁体文字）

4. 配布対象

- ①台北国際旅行博の来場者
- ②台湾の主要旅行会社

5. 掲載情報

- ①道頓堀や通天閣、なんばパークスなどの観光・ショッピング情報
- ②お好み焼きや焼肉などのグルメ情報
- ③グルメ・ショッピング施設、特急ラピートなどの特典クーポン
- ④関西の主要観光地情報とスルッとKANSAIの外国人向けフリー乗車券「KANSAI THRU PASS」のご利用案内

<参考2>

「ようこそ大阪きっぷ」について

1. 名称
ようこそ大阪きっぷ（YOKOSO! OSAKA TICKET／繁体名：歡迎來大阪票）
2. 発売開始日
平成22年10月1日（金）
3. 発売先
中国や台湾、韓国などアジア方面を中心とした海外の旅行会社
※日本国内では発売しません
4. 有効期間
乗車日当日に限り有効
5. 有効区間
南海電鉄：関西空港駅から難波駅まで（片道）
※特急「ラピート」のレギュラーシート（座席指定）にご乗車いただけます。
大阪市交通局：地下鉄・ニュートラム・バス全線（1日フリー）
6. 発売額
1,500円（大人のみ）（参考：通常価格2,240円）
7. 特典
大阪城（天守閣・西の丸庭園）や通天閣、海遊館、梅田スカイビル、アクアライナー（大阪水上バス）など、大阪市内の観光名所や施設で、割引特典を受けられます。

<参考3>

「台北国際旅行博」について

1. 主催：財団法人台湾観光協会
2. 出展者：世界58カ国から政府観光局や交通事業者、旅行会社など809団体
3. 会期：平成22年11月5日（金）～11月8日（月）
4. 場所：台北世界貿易センター
5. 来場者：約21万人（平成21年度実績）

以上